ＨＡＮＯＫＡ　葉ノ香（2006）

メディア	TV　アニメ
ジャンル	ＳＦ　アクション
製作国	日本
色彩	Color
TV放映	2006/08/07 ～ 月曜日 25:00～25:30 キッズステーション

【解説】

原作、監督、脚本、企画をFLASHアニメクリエーターの森野あるじが務める全12話からなるFLASHアニメ。TV放映は、UFHやCS放送など行われた。舞台となるのは、惑星「トキネア」。そこには科学の力＝機械文明でその存在を維持してきた「人類」と、自然の力で進化してきた「星の民」という、異なるふたつの種族が存在していた。しかし、人類の機械文明による汚染が惑星に広がりはじめ、星の力が衰え始めてしまう。そのことに危機を感じた星の民たちは、人類撲滅の戦争をしかけるのであった。その戦争のさなか、人類側は決戦兵器として「魔神」シリーズを開発する。魔神シリーズは自意識を持った生体兵器で、7号は少女の姿をしていた。そんな彼女が初めて実験施設から出されてみると、そこは戦場……。戦場で、星の民に両親を殺された少年兵士ユウリと知り合い、彼女は「葉ノ香」と名付けられるのであった。そんなふたりは戦争で、何を見るのか？

【クレジット】

監督	森野あるじ	
アニメーション制作	ファンワークス	
	ラムズ	
プロデューサー	佐野武志	
	高山晃	
原作	森野あるじ	
音響監督	加勢田進	
音楽	藤本淳	
声の出演	野川さくら	葉ノ香(魔神7号)
	斎藤桃子	ユウリ・カミノザ
	大江吉史	コクトウ
	近江知永	カオリ・ハルサキ
	南條愛乃	ミカ・キサラギ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.